

2019年2月18日

鹿児島大学病院 脳神経外科で  
膠芽腫の治療を受けた患者さんへ  
( 医学系研究に関する情報 )

鹿児島大学病院脳神経外科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

膠芽腫における新規予後因子の機能解明

【研究機関】

鹿児島大学病院 脳・神経センター 脳神経外科

【研究責任者】

鹿児島大学病院 救命救急センター  
特任助教 比嘉那優大

【研究の目的】

膠芽腫は、悪性脳腫瘍の中で最も頻度が高く、最も治療が困難な脳腫瘍です。この疾患に対する標準治療は外科的切除に次ぐ放射線化学療法ですが、その効果は限定的です。その原因の一つは、膠芽腫の増殖能、浸潤・遊走能、化学療法に対する獲得耐性であると考えられています。本研究は、これまで明らかにされていない新規の増殖能、浸潤・遊走能、化学療法の耐性に関係する因子を同定し、その因子の機能を解明することを目的とします。臨床データと目的と

する因子との相関関係を検討できれば、今後同じような患者さんの治療に貢献できることが期待されます。

#### 【研究の方法】

摘出術により採取された脳腫瘍組織を用いて目的とする因子の免疫染色を行い、臨床データと目的とする因子の発現との相関関係を検討させていただきます。

手術後の生存期間と画像情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

#### 【対象となる患者さん】

2000年1月1日から2015年12月31日までに、鹿児島大学病院脳神経外科で膠芽腫と診断され、摘出手術を受けた患者さんを対象にしています。

#### 【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

患者さんの症状や臨床データ、画像および検査データなどを参照させていただきます。

#### 【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

#### 【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科学分野の研究費（用途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、

実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 救命救急センター

特任助教 比嘉那優大

電話 099-275-5375 FAX 099-265-4041